



# 南町小だより

平成27年12月25日

つよく かしこく あたたかく

校長 福田 俊彦

## 年末年始の安全な生活創り

校長 福田 俊彦

明日から13日間の冬休みが始まります。冬休み中には、年末年始に関わる日頃とは異なる生活があります。ドキドキ感、ワクワク感があるでしょう。楽しさもあるでしょう。うれしさもあるでしょう。他方、子供が生活する中で、好ましくない環境に出会うこともあります。このような冬休みの生活においても、子供たちがこれまでに学習してきたことを自分の力として発揮し、安全な生活を創ることを期待しています。

学校では年度当初の保護者会で話をさせていただきましたように「自分の命は自分で守る」という意識を高め、危険を回避する力を身に付ける指導を積み重ねてきました。交通安全教室、セーフティ教室、避難訓練や一斉防災訓練、地域防災訓練、そして、冬休みの安全な過ごし方の学習などです。また、保護者の皆様には、お子さんの行き先を把握する、子供だけで夜間外出をさせない等も含め、「自分の命は自分で守る」という意識を継続してもてるよう以下の点につきましてご留意をお願いいたします。

- 防犯ブザーを携行しているか。
- 「いかのおすし」を知り、その行動ができるか。
- できるだけ複数で行動しようとしているか。
- 家に入る前、エレベーターに乗る前には周りを見ているか。
- 正しい自転車の乗り方、正しい道の横断の仕方をしているか。
- インターネット、携帯電話等でのトラブルにあわないようにしているか。

学校での学びが地域・家庭で実践され、地域・家庭で実践されたことが学校での学びを深めることにつながります。子供たちの笑顔で1月8日からの2学期後半をスタートさせていただきます。